

第 6 章

計 画 推 進 の た め に

6・1 広報・広聴

目標

さまざまな分野で市民参加を促進するため、積極的に情報の開示、提供を行い、「市民による市民のための分かりやすい市政」を目指して、市民・企業と行政の意思疎通の強化を図ります。

計画の体系

広報・広聴	行政情報の積極的提供	ア 広報の充実 イ C A T Vやインターネットホームページなどの活用 ウ 市民への更なる行政情報の開示
	市民・企業の行政への参加促進	ア 双方向での情報提供手段の確立 イ 市民主体の情報づくり
	市民・企業と行政の意思疎通の強化	ア 市政モニター制度や市民の声ファクシミリ制度の活用促進 イ 市民懇談会、市民意向調査などの実施 ウ 企業、各種団体などとの意見交換会の実施

主な現行事業

広報等作成事業

(広報こまき、市政ガイド、市政ビデオ、市勢要覧)

市政情報発信事業

(市ホームページ、市政情報番組)

広聴事業

(市政モニター、市民の声、市政懇談会、動く市政教室)

小牧経済懇談会

6・2 情報公開

目標

多様な手段を活用した行政情報の公開を進め、市民のための開かれた市政を推進します。

計画の体系

情報公開	行政情報の積極的な公開 情報コーナーの充実 多様な情報手段の活用	ア 公文書公開コーナーの充実 イ 図書館の行政資料の充実 ウ 市政資料室の設置
------	--	---

主な現行事業

情報公開・個人情報保護審査会
 情報公開コーナー
 図書館における行政資料提供
 生涯学習のまちづくり出前講座開催事業
 本会議放映事業
 議会情報インターネット配信事業

6・3 行政の効率化

目標

地方分権に対応できる簡素で効率的な行財政システムを確立し、市民サービスの向上を図ります。

計画の体系

行政の効率化	組織・機構の合理化	ア 肥大化の抑制と柔軟性の確保 イ 外郭団体の効率化
	適正な人事管理の推進	ア 定員の適正化 イ 人材育成の推進
	事務事業などの改革	ア 事務事業の見直し イ 情報化などの推進 ウ 市民参加による行政運営の推進 エ 公共施設の適正配置と運営 オ 事務事業評価システムの確立の検討 カ 目標管理システムの確立の検討
	窓口業務の効率化	ア 窓口業務の改善 イ 各市民センターの充実
	市庁舎の建設	

主な現行事業

行政改革推進事業

行政評価事業

職員研修事業

さわやか対応キャンペーン事業

公共工事コスト縮減対策に関する行動計画推進事業

主な計画事業		単位：千円
事業名	事業概要	事業費 平成20～22年度
IT推進事業 【情報システム課他】	小牧市IT推進戦略委員会で検討された新しいシステムの構築などによりITの推進を図る。	1,320,000
町名設定事業 【生活課】	小牧原北屋敷地区及び小松寺地区などの町名設定を実施するための調査を行う。	13,800
市庁舎建設事業 【総務課】	効率的な市民サービスを提供するため、新しい市庁舎を建設する。	4,020,000

6・4 税・財政

目標

健全な財政運営を維持するため、産業基盤を充実させ、財源の根幹をなす市税の確保に努めるとともに、受益者負担の原則に基づき、費用負担の適正化を図り、計画的・効率的な財政運営に努めます。

計画の体系

税・財政	<p>財政基盤の強化</p> <p>計画的・効率的な財政運営の確立</p>	<p>ア 産業基盤の充実 イ 市税の確保 ウ 特定財源の確保 エ 費用負担の適正化</p> <p>ア 計画的な財政運営 イ 総合計画実施計画の策定 ウ 財政構造の弾力性の確保</p>
------	--	---

主な現行事業

新しい総合計画策定事業

総合計画実施計画策定事業

納税推進事業

公共工事コスト縮減対策に関する行動計画推進事業

市有財産管理事業

予算執行管理事業

6・5 広域行政

目標

周辺市町との密接な連携のもとに、各地域の特性・多様性を生かした魅力あふれる、新しい時代のニーズに対応した広域行政を推進します。

計画の体系

広域行政	広域行政圏の充実 広域的な施設の相互利用などの推進 広域圏における行政サービス均一化の推進 行政事務の広域的連携強化	ア 各種協議会などの充実 イ 自治体間の相互協力
------	---	-----------------------------

主な現行事業

尾張北部広域行政圏協議会
 広域行政圏市議会協議会
 尾張農業共済事務組合負担金

主な計画事業

単位：千円

事業名	事業概要	事業費 平成20～22年度
小牧岩倉衛生組合負担金 【環境政策課】	小牧岩倉衛生組合の管理運営などに対する負担	(2・1 廃棄物・リサイクル 参照)
尾張東部火葬場管理組合負担金 【市民課】	尾張東部聖苑の管理運営などに対する負担	(2・15 墓園・葬斎場 参照)
春日井小牧看護専門学校管理組合負担金 【保健センター】	春日井小牧看護専門学校の管理運営などに対する負担	(3・8 保健医療 参照)

6・6 地方分権

目標

分権時代にふさわしい、総合性、創造性、実践性を備えた行政を目指します。

計画の体系

地方分権	都市経営力の強化	ア 分権時代に対応する人材の育成・確保 イ 行政の効率化の推進 ウ 効率的な財政運営の推進
	情報公開の推進 市民参加の推進 広域行政などの推進	ア 広域行政の推進 イ 市町合併の検討

主な現行事業

職員研修事業

行政改革推進事業

尾張北部広域行政圏協議会

広域行政圏市議会協議会